

浦安とみおか川柳会

出席者： 真田宣子、塩見和昭、高橋賢哉、谷口勝、長谷川智、三浦みちえ、藤三休、光永ひかる、山岸順、山口しだれ

十月例会結果

講師： 佐藤青樹

点数
師奨
講推
課題「ぶつかる」互選 講評*佐藤青樹

8 白黒をはっきりさせた苦い過去 ひかる

苦い体験から「善悪」「得失」などを学んだのでしょうか

7 特攻のホタルになつて帰る夏 和昭

特攻隊の追憶の句でしょうか。でも特攻と蛍の先行句があるかも知れないので調べてみては。；；；；ないようです

6 時々はおつかり合つて無二の友 みちえ

絵が見え、上手くできました

5 反発する我が子もやつと大人入り 宣子

正論のわが子大人に見えて来る

4 ああ言えばこう言う妻と半世紀 みちえ

一読明快、面白くできました

3 衝突を上手に交わし八十路過ぎ みちえ

リズム感を勘案し

2 ドラレコが事故の終始を見届ける 和昭

諷いを上手く躲して八十路過ぎ

1 ぶつかった相手がわるい上司様 智

「ぶつかった」のは体なのでしょうか、それとも意見

なのでしょか。

2 本能の叫びに理性挑んでる 勝

正論へ上司理屈こねて来る

1 わけもなくぶつかつていく反抗期 順

抱擁へ理性が終む夜半の月

0 腑に落ちぬ小言うやむや腹の虫 ひかる

反抗期の心情が分かる句

2 教育の君に譲れぬ子の心 しだれ

難解な句か

1 「君」の姿が見えぬのでは

説教の父へ譲れぬ反抗期

没

2 夫婦喧嘩ケーキ買うまで終わらない 順

ケーキは奥様が買いに行くのでしょうか

1 ながら歩きぶつかる先の仁王立ち ひかる

痴話喧嘩娘ケーキを買って分け

0 犬も喰わぬ喧嘩楽しみ五十年 勝

ながら歩きぶつかる先の黒眼鏡

1 彼女とぶつかりたくない譲れない しだれ

五十年犬も喰わない痴話喧嘩

0 口げんか昔の事で黙らされ 和昭

四・八・五の句か。リズム感を勘案し

1 丸い人が棘刺さらずマイウエー しだれ

彼女とはもめたくないが譲れない

0 リング上神と仏が一騎打ち 勝

旦那様の旧態を突かれたのでしょうか

1 待合せスマホ同士で鉢合わせ 智

絵が見える句

0 ガサガサと心に当る君の声

待合せスマホ同士の鉢合わせ

1 痛い所を突かれ、反発しているのでしょうか

0 痛いところ突く輩に腹が立ち

1 高齢車ブレーキ遅れ事故車なる

一読明快の句ですが、「事故車なる」に一考を

0 スーパーは車飛び込む踏み違い

言葉と言葉ぶつかり合つて同点だ

1 「同点だ」に一考を

0 ライバルの意見伯仲分け難し

ブランドへ百均胸をかりにくい

1 「ブランド」と「百均」の対比が効きました

0 「ブランド」と「百均」の対比が効きました

0 「ブランド」と「百均」の対比が効きました

自由吟		三浦みちえ選		課題「真似」		光永ひかる選	
軸	天地人	客	秀	軸	天地人	客	秀
	四季の国秋が小さくなっていく 処理水に鶉の目鷹の目粗探し タイマーの音が聞き分け朝の膳 野仏へそつと寄り添う曼殊沙華 解熱剤まず安心を手に入れる	肉球を押すとストレス消えていく 糠漬けのやたらとうまい猛暑の日 ふくれ面についてマグマまた弾け パワハラの文字がちらつく鬼コーチ 戦争をしない憲法風に揺れ 気象異常地球はかなり疲れてる 処理水に鶉の目鷹の目粗探し 四季の国秋が小さくなっていく	健康でないとできない健康法 老人とチワワの散歩リズム合う この指止まれやる気に満ちた古いトンボ 日焼けして励ます孫は小麦色 武器供与武器メーカーの株上がり 肉球を押すとストレス消えていく 糠漬けのやたらとうまい猛暑の日 ふくれ面についてマグマまた弾け パワハラ	ばあさんの真似して剥がす障子紙 ニューファッション真似して覚える個性つぎしだれ お手本へ似ても似つかぬ筆運び 鳴き真似で通じる人はもういない 一字一句真似してバレたカンニング AIの指図どうりで勝ち戦 振り返りまた会釈する吾子も真似 こりもせず何でも真似て元祖ぶる 梨園の子見よう見まねで型覚え 真似をして個性見出す芸の道 煮っ転がし知らず知らずに母の味 多数決周り見ながら意思表示 団欒の大人に交じりあぐらかく 信号待ち幼子のまね手をあげる ねえじいじ役者顔負け斬られ役 おさげ髪赤いルージユで大人ぶる	肉球を押すとストレス消えていく 糠漬けのやたらとうまい猛暑の日 タイマーの音を聞き分け朝の膳 日焼けして励ます孫は小麦色 この指止まれやる気に満ちた古いトンボ 老人とチワワの散歩リズム合う マスク取れ顔の間取り俺好み 野仏へそつと寄り添う曼殊沙華 ワンマンを骨抜きにするイエスマン 処理水に鶉の目鷹の目粗探し 四季の国秋が小さくなっていく パワハラ	梨園の子見よう見まねで型覚え 父の背を見ながら歩き躓いた 鳴き真似で通じる人はもういない 真似をして個性見出す芸の道 多数決周り見ながら意思表示 ねえじいじ役者顔負け斬られ役 団欒の大人に交じりあぐらかく 孫が言う風の落書きバンクシー AIの指図どうりで勝ち戦 一字一句真似してバレたカンニング 青い目が一拍遅れで踊りの輪 カラオケで歌手のマネしてしられ	ニューファッション真似て覚える個性つぎしだれ 梨園の子見よう見まねで型覚え 父の背を見ながら歩き躓いた 鳴き真似で通じる人はもういない 真似をして個性見出す芸の道 多数決周り見ながら意思表示 ねえじいじ役者顔負け斬られ役 団欒の大人に交じりあぐらかく 孫が言う風の落書きバンクシー AIの指図どうりで勝ち戦 一字一句真似してバレたカンニング 青い目が一拍遅れで踊りの輪 カラオケで歌手のマネしてしられ
自由吟	塩見和昭選		課題「真似」		藤三休選		
軸	天地人	客	秀	軸	天地人	客	秀
	四季の国秋が小さくなっていく 処理水に鶉の目鷹の目粗探し タイマーの音が聞き分け朝の膳 野仏へそつと寄り添う曼殊沙華 解熱剤まず安心を手に入れる	肉球を押すとストレス消えていく 糠漬けのやたらとうまい猛暑の日 ふくれ面についてマグマまた弾け パワハラ	健康でないとできない健康法 老人とチワワの散歩リズム合う この指止まれやる気に満ちた古いトンボ 日焼けして励ます孫は小麦色 武器供与武器メーカーの株上がり 肉球を押すとストレス消えていく 糠漬けのやたらとうまい猛暑の日 ふくれ面についてマグマまた弾け パワハラ	ばあさんの真似して剥がす障子紙 ニューファッション真似して覚える個性つぎしだれ お手本へ似ても似つかぬ筆運び 鳴き真似で通じる人はもういない 一字一句真似してバレたカンニング AIの指図どうりで勝ち戦 振り返りまた会釈する吾子も真似 こりもせず何でも真似て元祖ぶる 梨園の子見よう見まねで型覚え 真似をして個性見出す芸の道 煮っ転がし知らず知らずに母の味 多数決周り見ながら意思表示 団欒の大人に交じりあぐらかく 信号待ち幼子のまね手をあげる ねえじいじ役者顔負け斬られ役 おさげ髪赤いルージユで大人ぶる	肉球を押すとストレス消えていく 糠漬けのやたらとうまい猛暑の日 タイマーの音を聞き分け朝の膳 日焼けして励ます孫は小麦色 この指止まれやる気に満ちた古いトンボ 老人とチワワの散歩リズム合う マスク取れ顔の間取り俺好み 野仏へそつと寄り添う曼殊沙華 ワンマンを骨抜きにするイエスマン 処理水に鶉の目鷹の目粗探し 四季の国秋が小さくなっていく パワハラ	梨園の子見よう見まねで型覚え 父の背を見ながら歩き躓いた 鳴き真似で通じる人はもういない 真似をして個性見出す芸の道 多数決周り見ながら意思表示 ねえじいじ役者顔負け斬られ役 団欒の大人に交じりあぐらかく 孫が言う風の落書きバンクシー AIの指図どうりで勝ち戦 一字一句真似してバレたカンニング 青い目が一拍遅れで踊りの輪 カラオケで歌手のマネしてしられ	ニューファッション真似て覚える個性つぎしだれ 梨園の子見よう見まねで型覚え 父の背を見ながら歩き躓いた 鳴き真似で通じる人はもういない 真似をして個性見出す芸の道 多数決周り見ながら意思表示 ねえじいじ役者顔負け斬られ役 団欒の大人に交じりあぐらかく 孫が言う風の落書きバンクシー AIの指図どうりで勝ち戦 一字一句真似してバレたカンニング 青い目が一拍遅れで踊りの輪 カラオケで歌手のマネしてしられ
例会のお知らせ	令和5年12月12日(火) 13:00~16:00 富岡公民館		「犬吠」十月号 掲載会員句	天向く蔓僕も猛暑を突き抜ける(しだれ) 生き生きと皆蘇る夏祭り(宣子) 霧雨に頑固長老安眠だ(昇柳) プーチンの上げた拳が泳いでる(和昭) 一人居の気ままに暮らす腹時計(順) AIに先人の知恵追い抜かれ(勝) 雷の音が急がせる帰り道(みちえ)			
	「取り戻す」互選 :3句 「ゲーム」二人選 :3句 自由吟 :3句						

川柳いろいろ

没句

一人選（真似）

孫誘うほく仕事中遊べない
入道雲トラを真似してムクムクと
カット真似ふうくらへアーへ変身す
何事も形で入る子供たち

自由吟

負けましたホーム応援揺るがない
生ごみをガッチリ守ポリバケツ
スーパで卵がふ化する温暖化
ピジターチームホーム応援ケチ散らす
誓約書サインはなぜか患者だけ
バラ新芽虫と僕とで半分こ
髪染めて今は昔の友白髪
欧米が武器供与で長びかせ
むずかしい病名もらい手帳書く

川柳の理論と実践

新家完司

具体的に述べているか（一）

作品として大切な条件の一つが「真実味リアリティ」です。読者は賢明で洞察力がありまうから、嘘ごとや作りごとの句はすぐ見破ってしまいます。誰しも読んだ瞬間に「嘘！」と感じますと感動などするわけがありません。作品に真実味を持たせるのは簡単です。嘘を言わず真実の想いと事実をそのまま述べればいいのです。

・家計簿にペットの食費をつけている

これはこれでいいのですが、ちよつと不満なのは「ペット」です。ペットと一口に言っても、犬や猫やハムスター等いろいろなものがあります。「ペット」だけでしたら、作者が何を飼っているのか分かりませんので真実味が希薄です。猫を飼っているのでしたら

・家計簿に猫の食費をつけている

と具体的に言えば状況が明白で真実味を持って読者に伝わって来ます。「ペット」でしたら一般論の形ですが、「猫」によって作者自身のことになります。

・深入りが過ぎ火傷をしてしまう

右の句は具体的なことが何一つ示されていませんので何に深入りしたのか、どのような痛手を受けたのかさっぱり分かりません。

そのような事実などないのに、頭で考えただけの

「嘘ごと」のように感じてしまいます。もしそれが事実であれば「何をして、どのような傷を受けたのか」を言わなければ読者のところに響きません。

・しくじったことは誰にも話さない

右の二つを比べてみますと、具体的に述べるということがいかに重要であるか分かります。

一句目「しくじったこと」と言っても読者には何をどのようしくじったか分かりませんから、共感も感動もありません。

二句目のように具体的に述べるとドキットする作品になります。失敗をさらけ出すのが恥ずかしいなどと思っ

鑑賞 犬吠 令和三年十一月より

フラワーライン

・千紫万紅より

かくれんぼまだ妹が出て来ない
列島を襖のように雨が打つ
八コースの銀は水面を叩いている
男には負けたくないが十はある
網目から逃走プランクトンの涙
墓朽ちてもみじ一本大樹なり
スケボーの難しいことだけ分かり
怒らないわたし私でなくなつた
せせらぎを跨ぐ無礼と丸木橋
八十路来る尻尾の切れた蜻蛉にも

・黒潮集より

濡れてから大胆になる水遊び
糸を切る夢で目覚める午前二時
カンナほど燃えたらきつと嘯われる
らっきょう漬けを遺して女一人去り
そのままいいですはみ出したぬり絵

金波銀波（各地句会報）より

退院の妻の笑顔に安堵する
終活で戒名までも決めちゃう
親になり頑固オヤジが乗り移り
引越して過去の私も置いて来る
断捨離に残すピキニとピンヒール
毎日が当たり前日なつかしい
甲斐性は有るが優しさもう少し
酸欠の遮断機下りた脳回路
自然体道理に添って今日も生き
反抗期縦縞シャツの着替えさす
病み上がりめつきり落ちた力瘤
時間制限ピッチを上げて酔いを待つ
何となく感じる彼は友のまま
飾りひらひらこそばゆい褒め言葉

丸尾純子
今村ひさし
鈴木楽子
田村ハナ子
川原田美奈
三宅洋子
菱山ただゆき
伊藤藤子
太田 九
蘇我悦子
平蔵 柊
菊田差知子
竹下圭子
鈴木和枝
潮田春雄
茶川千喜
渡辺柳山
小林 修
古藤 芳
福島つぐ
山崎万里
鶴野のどか
小林きらら
中村小坊主
佐藤信子
鈴木ふみ
藤巻けいこ
木戸香穂子
阿部けいこ

互選句 課題「不利」

令和五年

十月例会

浦安とみおか川柳会

18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
救急車サイレン止めて待機中	美人すぎてジェラシーの目にさらされる	非力でもファン味方に女性騎手	数学が嫌いで理系受験する	このままじゃやっぱり人類滅亡だ	力量差猛タツクルも散る桜	きれいな事言われ気づけば蚊帳の外	外来種ただそれだけで嫌われる	小姑だらけ身構えしゃべる君実家	ゼレンちゃん不利な戦に応援団	宝刀の抜くに抜けない民の声	縦社会小言に耐えるニューフェイス	エコバック忘れて無駄を買う羽目に	ハンデいの個性へ昇華道開く	出来のいい兄貴がいつもいる不運	旅行先三対一でボクの負け	いつも負け給料差での妻の位置	アウェイでも実力なけりゃ負けは負け
36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19
						慢心が不意打ち喰らう羽目となり	長電話オレオレ詐欺の邪魔をする	身長差ジャンプでカバー女子バレー	身長差ジャンプでカバー女子バレー	高令者全力疾走命取り	アウェイでも大谷だけはウエルカム	着ぶくれと言いい訳出来ぬ検診日	慢心が兵役免除不意にする	ダイエットしても入らぬお気に入り	立場じよう本音言えないもどかしさ	一瞬で有利が不利に気の緩み	君の声聞いたとたん駆ける犬